

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2019年 3月 7日

2018年度申12号「『2019年度総合車両センター業務について』に関する申し入れ」提出

3月7日付「『2019年度総合車両センター業務について』に関する申し入れ」を提出します。詳細や不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。交渉内容などは、後日お知らせします。

この間の議論経過を踏まえ、提案、解明交渉を行ってきました。新幹線統括本部の設置に伴う体制変更のあるなか、新幹線・在来線の安全・安定輸送をいかに行うか、大量退職期のなか、担保している特殊な技術・技能などを継承・伝承し、維持・発展できる施策とすることが、解明交渉を踏まえた中でも課題であると認識しています。また「会津若松派出検修業務の一部の部外委託」「会津若松派出管理、監督業務を本区及び郡山派出へ変更」について「グループ会社と一体となった業務体制のさらなる推進」を踏まえ、少子高齢化といえども地域に根差し観光流動を支える安全・安定輸送を確保するための施策としなければなりません。将来を見据え、社会・職場環境の変化に対する安全の確保とコンプライアンスを中心とした問題意識、人材確保と育成や技術継承・技能伝承を中心とした課題の解決等に向けた議論する考えです。

…特徴的な項目を記載します…

【新幹線総合車両センター支部】

- ・新幹線統括本部の設置に伴い、新幹線総合車両センターにおける体制や業務の変更について明らかにすること。また、統括本部に所属変更後も新幹線の安全と品質を確保するために、JR本体として担うべき業務内容について考えを示すこと。

【郡山総合車両センター支部】

- ・2019年度における新入社員(社会人含む)の配属計画を明確にすること。
- ・2019年度における基礎技術教育数(社会人含む)及びスムーズに現場実習ができる体制を構築すること。
- ・2019年度の本体雇用のアドバイザー及び車両エルダーの配属計画について明確にすること。

【会津若松支部会津若松派出分会】

- ・今回の機動班業務の部外委託化は本部・本社間で結んだ「グループ会社と一体と一体になった業務体制のさらなる推進」の覚書の範囲内という根拠を明らかにされたい。
- ・若松派出の現在の年齢構成では将来は現職では維持できない現状だが、今回の事案は要員の問題であり、技管業務の郡山分担は今後の課題とされたい。
- ・安全・安定輸送を考えると、郡山派への技管業務分担は問題が多いため、安全を一番に考え、委託会社への作業の発注・打ち合わせ・確認は今まで通り会津若松で行うこと。

…詳細項目は別途記載し、57項目申し入れを行います。